

災害に備えて

地域ぐるみで取り組む防災・減災

災害発生時には、野洲市をはじめ、警察・消防などの防災関係機関が全力をあげて対応にあたりますが、火災や道路の寸断・断水・停電など様々な被害が広い範囲で起きた場合は、対応が非常に困難な事態が予想されます。このような場合には、地域ぐるみで協力し合い、助け合うことが大切になります。地域の自主防災組織を結成して、防災知識を身につけることや、いざというときの役割分担を決めるなどして、地域の防災力を高めましょう。

自 助



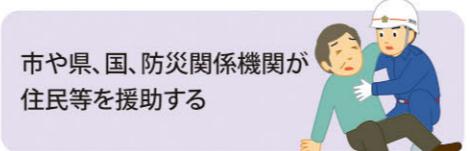
自分の命は
自分で守る

共 助



自分たちの地域は
自分たちで守る

公 助



市や県、国、防災関係機関が
住民等を援助する

住民同士が協力して地域の防災力を高めよう

警戒レベルと避難情報

避難情報等や防災気象情報の意味を直感的に理解できるよう、5段階の警戒レベルに分類されています。また、令和3年の出水期頃から、以下の避難情報等の名称で提供されることになりました。警戒レベルに応じて、適切な避難行動をとつてください。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	防災気象情報 (気象庁が発表)	避難情報等 (野洲市が発令)
警 戒 レベル 5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	大雨特別警報	緊急安全確保 ^{*1}
警戒レベル4までに必ず避難!				
警 戒 レベル 4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	土砂災害 警戒情報	避難指示
警 戒 レベル 3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ^{*2}	大雨警報	高齢者等避難
警 戒 レベル 2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・ 高潮注意報	—
警 戒 レベル 1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	—

*1:災害の発生を把握できていない場合もあるため、警戒レベル5「緊急安全確保」は必ず発令されるものではありませんのでご注意ください。
*2:高齢者等以外の方も危険を感じたら自動的に避難してください。今後、国や気象庁により変更される可能性がありますので、最新の情報を確認してください。

情報の伝達経路

市からの避難情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。
積極的に情報を収集し、早めの避難を心がけましょう。



状況に応じて早めの避難を



雨に注意しましょう

土砂災害の多くは雨から起ります。大雨や長雨で危険だと思ったら、早めに避難しましょう。1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量になら十分な注意が必要です。



避難指示などには 速やかに従いましょう

市から避難指示などの避難情報が発令されたら、速やかに従いましょう。



テレビ、ラジオ、スマホ、 アプリ、SNSから情報収集

気象予報などさまざまな情報に気を配り、近所の方たちとも連絡をとりあいましょう。避難の準備も忘れずに行ってください。



声のかけ合いと助け合い

子どもや高齢者の避難には誰かの手助けが必要です。常に声をかけ合い、助け合う地域の輪、人の和で、みんなの安全を守りましょう。

自然災害に備えて

災害時に最も頼りになるのは家族です。家族そろって防災について話し合いましょう。

①家族一人ひとりの役割分担

火の始末の係、お年寄りや乳児などの安全確保の係、非常持ち出し品の係など、家族一人ひとりの役割分担を決めましょう。

②家族間の連絡方法

災害はいつ起こるかわかりません。災害用の居場所を伝える方法を考えましょう(災害用伝言ダイヤルの活用など)。

③避難所の確認

自宅、学校、勤務先から避難所への最も安全な経路と、家族全員が落ち合える場所を決めましょう。

④初期消火の方法を覚えましょう

消火器の置き場所や使い方を確認しましょう。

⑤家の内外の安全チェック

家屋の耐震化、家具などの転倒防止策、家中や外の整理整頓をしましょう。

⑥非常持ち出し品・備蓄品のチェック

非常持ち出し品・備蓄品の食料や飲料水は賞味(消費)期限があります。定期的に確認しましょう。



⑦家庭内備蓄品は「ローリングストック」で

普段の食事に利用する食材を多めに常備して、製造日の古いものから消費し、消費した分を新しく買い足し、いざというときのために備える方法です。

非常持ち出し品を常備しておきましょう

食料
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3リットルを目安)
<input type="checkbox"/> 非常食(缶詰、乾パン、レトルト食品など)
<input type="checkbox"/> 携帯食(チョコレート、キャンディーなど)
<input type="checkbox"/> 粉ミルク、哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合)
日頃から、3日分の食料と飲料水を、非常備蓄品として常備しておきましょう。

救急・安全対策
<input type="checkbox"/> 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など)
<input type="checkbox"/> 包帯、ガーゼ、ばんそうこう
<input type="checkbox"/> 傷薬、消毒薬
<input type="checkbox"/> 持病のある方の薬
<input type="checkbox"/> お薬手帳(処方箋の控など)
<input type="checkbox"/> ホイッスル
<input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん
<input type="checkbox"/> 体温計、消毒液

貴重品
<input type="checkbox"/> 現金(小銭も必要)
<input type="checkbox"/> 預貯金通帳、印鑑
<input type="checkbox"/> クレジットカード類
<input type="checkbox"/> 健康保険証
<input type="checkbox"/> 免許証など(身分を証明するもの)
電子機器(スマートフォン、タブレットなど)

衣類など
<input type="checkbox"/> 衣類(厚手の物と薄い物)
<input type="checkbox"/> 下着類
<input type="checkbox"/> タオル、毛布
<input type="checkbox"/> 手袋、軍手
<input type="checkbox"/> 寝袋
<input type="checkbox"/> 雨具

日用品など
<input type="checkbox"/> ポリ袋(ビニール袋)
<input type="checkbox"/> 新聞紙
<input type="checkbox"/> ろうそく、ライター
<input type="checkbox"/> ナイフ、缶切り
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー
<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ
<input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備電池)
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(予備電池)
<input type="checkbox"/> 布ガムテープ
<input type="checkbox"/> ロープ
<input type="checkbox"/> 地図(防災マップ)
個人情報保護法に基づく個人情報の取り扱いについて